

第1回

化粧品評価研究会

官能評価の基礎と実践
機器計測との関係学ぶ



開催日時

令和8年12月8日（火曜日）

午後1時30分から午後4時30分まで

会場

三重県工業研究所 2階大会議室

〒514-0819 津市高茶屋5丁目5番45号

来客用駐車場をご利用いただけます。

講演と意見交換を通じて、製品の「使用感」を正しく評価する

化粧品等の「使い心地」や「使用感」をヒトの感覚で評価する官能評価は、製品の品質を確認し、改善につなげるための重要な評価手法です。

本研究会では、使用感を客観的に捉えることを目指し、物性測定装置を活用した触感の数値化に取り組んでいます。今回は、官能評価の基礎と実践、機器計測との関係についての講演と、講師を交えた意見交換を行います。

1 講演

スキンケア化粧品の使用感評価

官能評価の基本から実践、機器計測との関係まで

講演のポイント

- ・使い心地が重要な理由
- ・ヒトでなければ評価できない理由
- ・適正な官能評価のポイント

講師

sukai美科学研究所 代表

菅沼 薫 氏

2 講師を交えた意見交換会

製品評価のニーズや課題を共有し、
課題解決に向けて意見交換を行います。

対象 化粧品・医薬品・医薬部外品の製造企業に従事する方

定員 25名

参加費無料

※応募者多数の場合、県内に事業所を有する企業の方を優先することがあります。

申込期限

令和8年11月24日（火曜日）

※定員に達し次第、受付を終了する場合があります。

WEBフォームからお申し込み

<https://logoform.jp/f/DryLB>

